



様式第1号

受付番号	江議第 377 号
受付日	平成26年 9月12日
送付日	平成26年 9月16日
答弁日	平成26年 10月3日
答弁受理日	平成26年 10月3日

江田島市議会議長 山根 啓志 様

会派名

質問者氏名 片平司

文 書 質 問 書

江田島市議会基本条例第7条第4号の規定に基づき、次の質問をします。

【質問項目及び質問の要旨】

\* 内容は、一般質問として行う内容に相当する程度とし、その趣旨が理解出来るよう具体的に記載する。

(1) 質問項目

・介護保険制度改定にともなう対策について問う

(2) 質問の要旨

- ① ・市町村事業の報酬は、国の介護報酬以下の単価にする事を指示していますがどのくらいになる予定ですか。  
・単価が下がれば事業所の経営が苦しくなり雇用や事業所撤退につながるがどのような対策を考えているのでしょうか。
- ② ・市町村事業のサービスは全国の市町の財政力で内容が大きく変わることになるが、サービスの専門性や質を低下させないようにすべきだがどのように考えているのですか。
- ③ ・特養ホーム入居は制度が変わり原則介護度3～5に限ることになりますが、本市は制度が決まれば制度に準じるとの事だが、入居体制はどのように考えているのですか  
・在宅介護要介護4～5の人達が27人特養ホーム入居を待っていますが、家族介護軽減策が必要だが検討などしたのか、その対策は？

(3) 答弁期日を指定する理由(議長指定する以外の場合に必ず記入すること。)





(様式第2号)

平成26年10月3日

江田島市議会議長 山根 啓志 様

江田島市長 田中 達美  
(担当部局：福祉保健部)



文 書 質 問 答 弁 書

江田島市議会基本条例第7条第4号及び第5号の規定に基づく議員の文書質問については、次のとおり答弁いたします。

(1) 質問項目

- ① ・市町村事業の報酬は、国の介護報酬以下の単価にする事を指示していますがどのくらいになる予定ですか。  
・単価が下がれば事業所の経営が苦しくなり雇用や事業所撤退につながるがどのような対策を考えているのでしょうか。
- ② ・市町村事業のサービスは全国の市町の財政力で内容が大きく変わるようになるが、サービスの専門性や質を低下させないようにすべきだがどのように考えているのですか。
- ③ ・特養ホーム入居は制度が変わり原則介護度3～5に限ることになりますが、本市は制度が決まれば制度に準じるとの事だが、入居体制はどのように考えているのですか。  
・在宅介護要介護4～5の人達が27人特養ホーム入居を待っていますが、家族介護軽減策が必要だが検討などしたのか、その対策は？

(2) 答弁内容

- ① ・市では、9訪問介護事業所へアンケート調査中です。  
今後の支援を検討するための資料集めを行っています。  
通所介護事業所については、国から新しい事業への転換を示唆されており、市独自のサービス施策を検討中です。

